

# 国際事業戦略 グローバル経営の推進

2019年11月14日

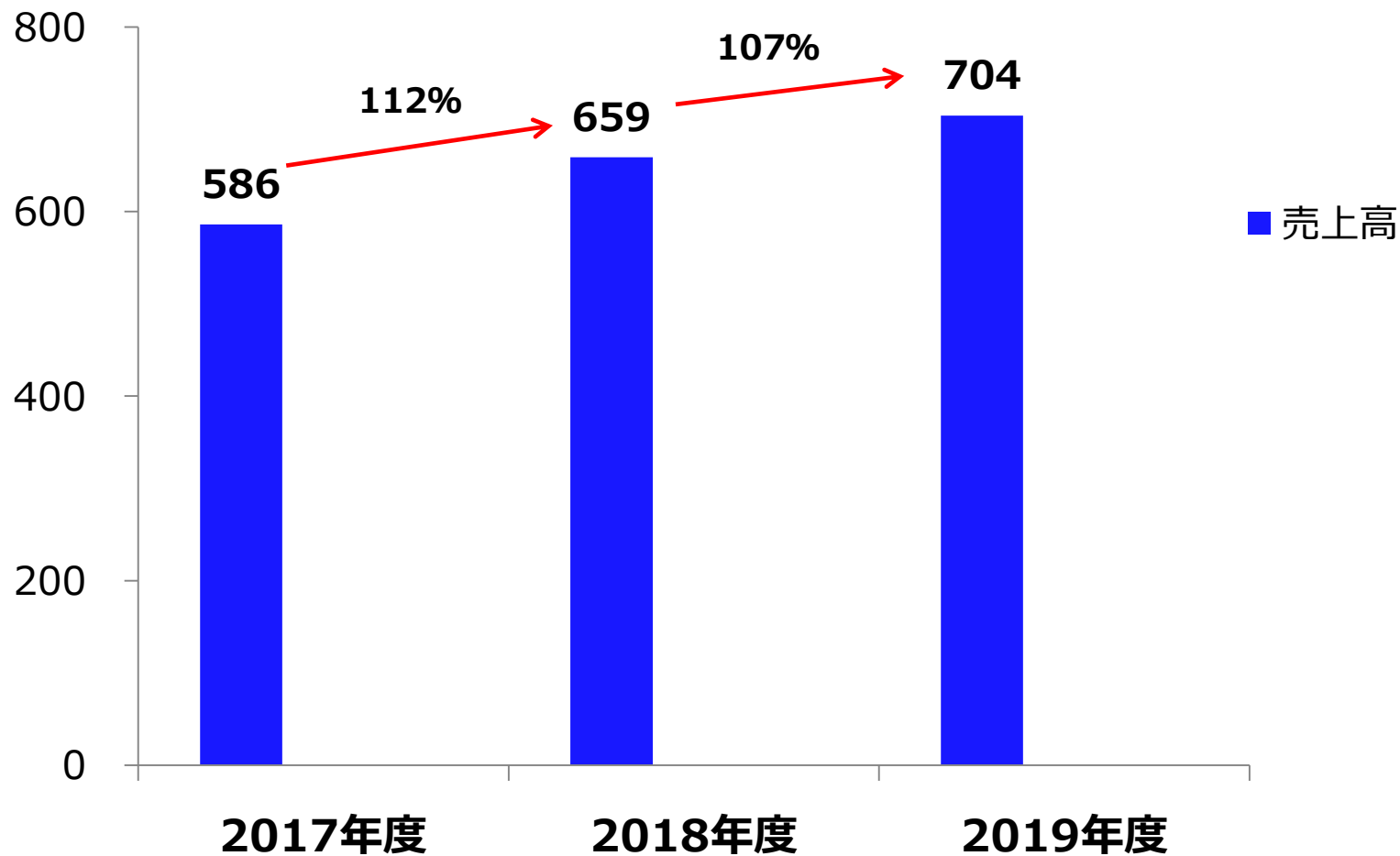
常務取締役 国際事業部長

若槻 一男

# 国際事業部 売上実績（上期連結）

売上高 単位：億円

営業利益 単位：億円



# 国際事業部 地域別売上推移 (上期)

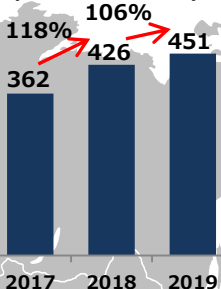
## 【欧州】

(単位：百万ユーロ)



## 【中国】

(単位：百万円)



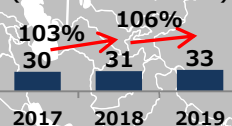
## 【連結合計】

(単位：億円)



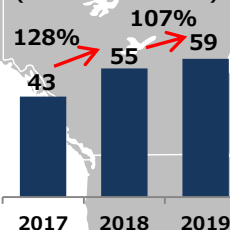
## 【中東】

(単位：百万AED)



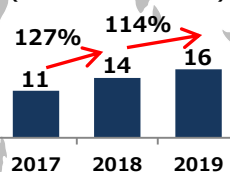
## 【北米】

(単位：百万ドル)

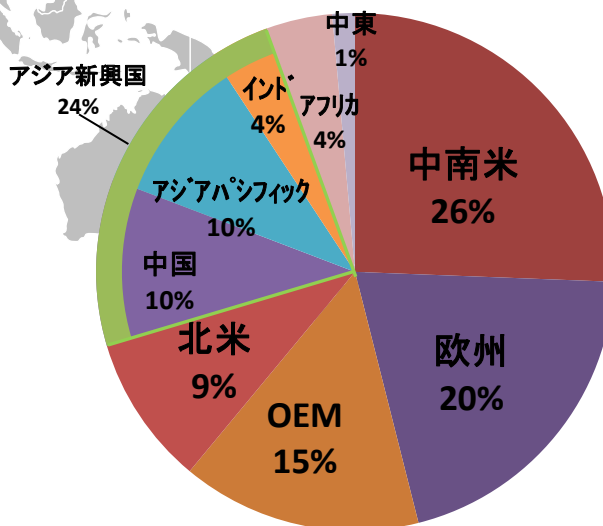


## 【インド】

(単位：1億ルピー)

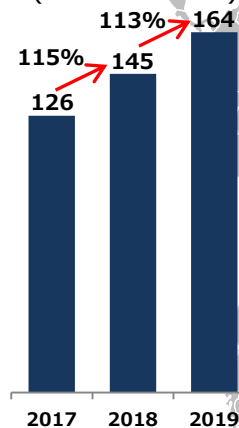


## 【2019年連結売上予想】



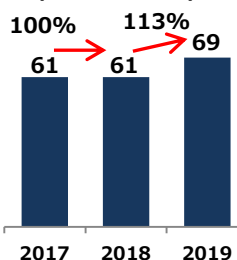
## 【中南米】

(単位：百万ドル)



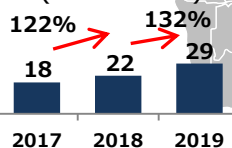
## 【アジアパシフィック】

(単位：億円)

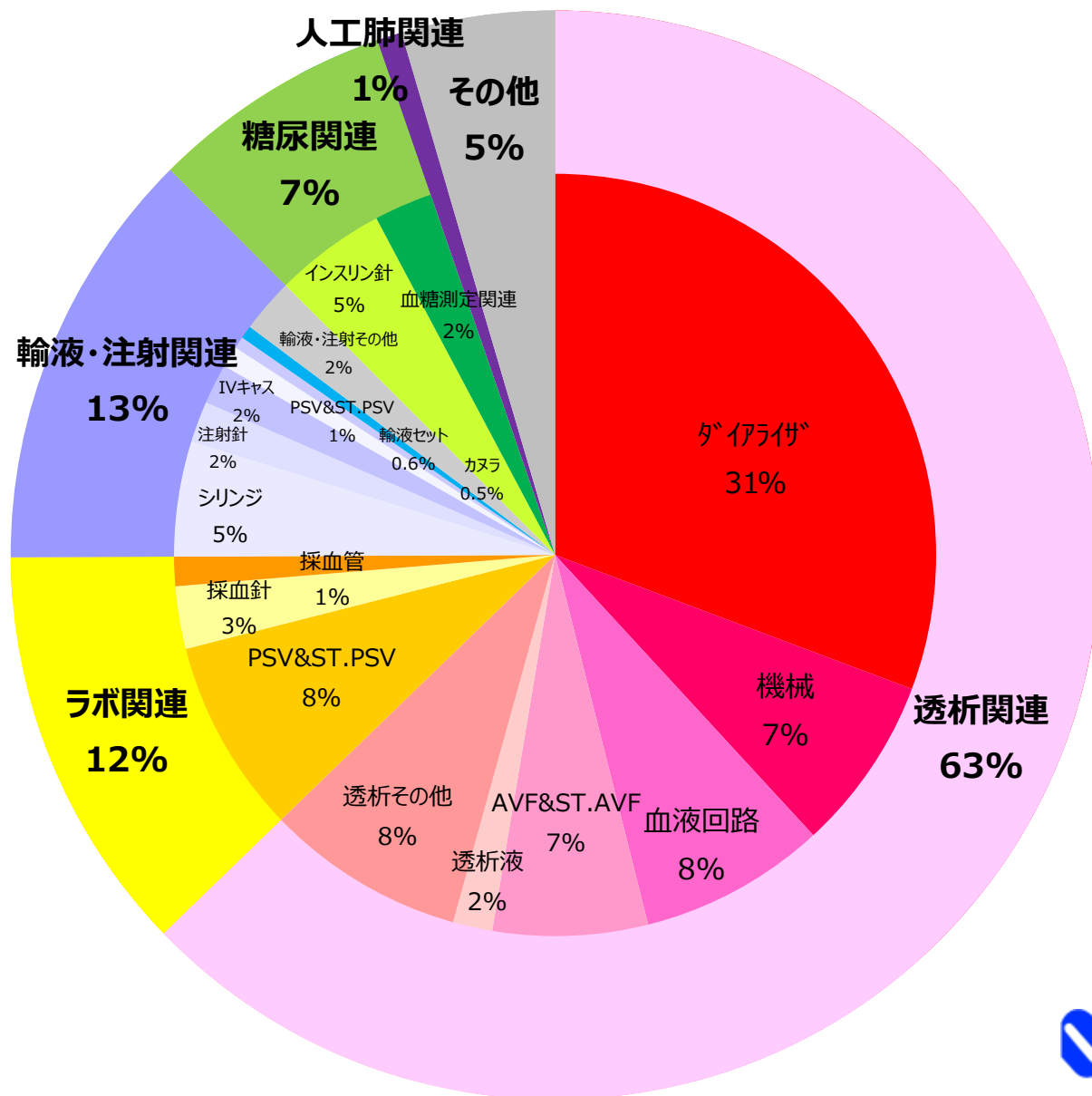


## 【アフリカ】

(単位：億円)



# 商品構成（売上高 2019年度上期実績）



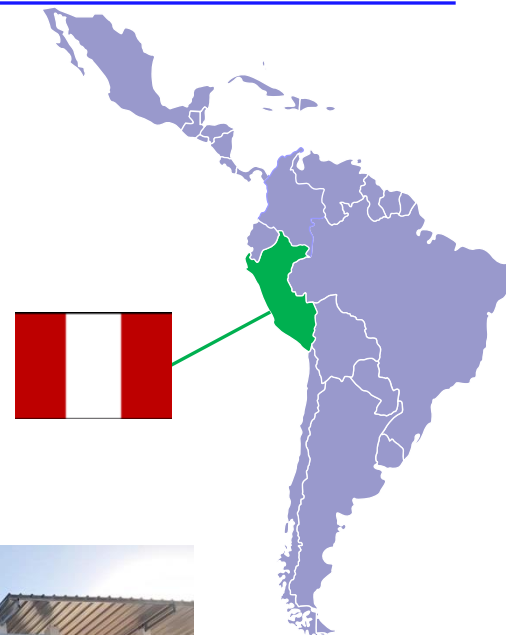
# 今後の方向性

- 透析自社センター事業拡大
  - 現在：患者数 約900人
  - 5年以内：患者数 10,000人へ（中南米、インド、アジア、アフリカ）



- 透析トレーニングセンターの拡充
  - 1カ国1施設の設置

# 自社透析センター（ペルー）



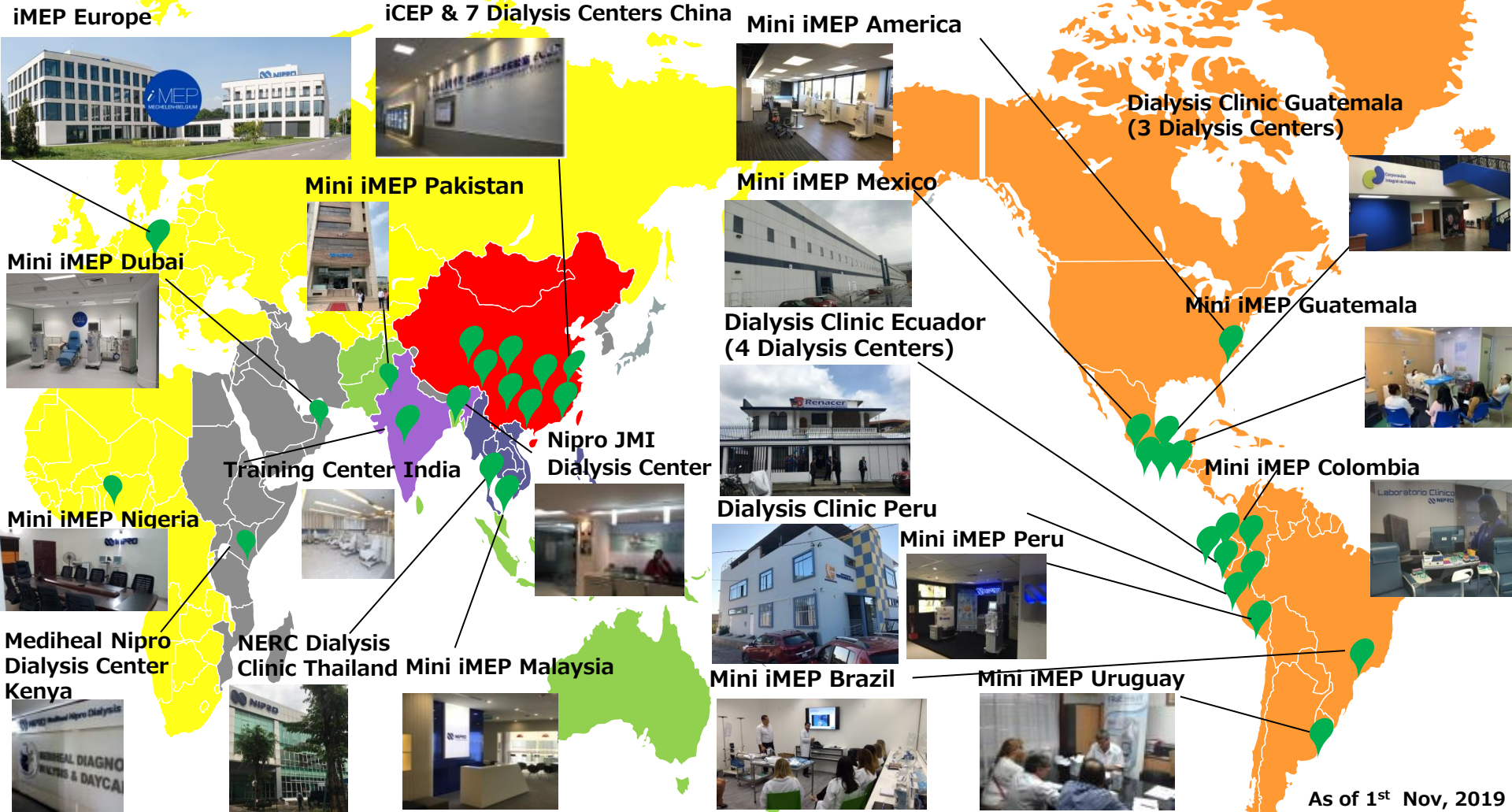
CIDペルー



# 自社透析センター（タイ）



# 海外トレーニングセンター



As of 1<sup>st</sup> Nov, 2019

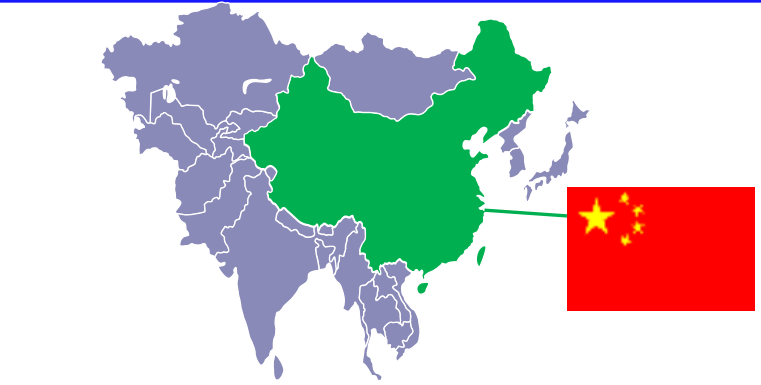
**19**ヶ国に**33**の透析トレーニング施設  
 (自社透析センター8カ所、トレーニングセンター25カ所)



# トレーニングセンター（中国）



山東省煙台



山東省青島

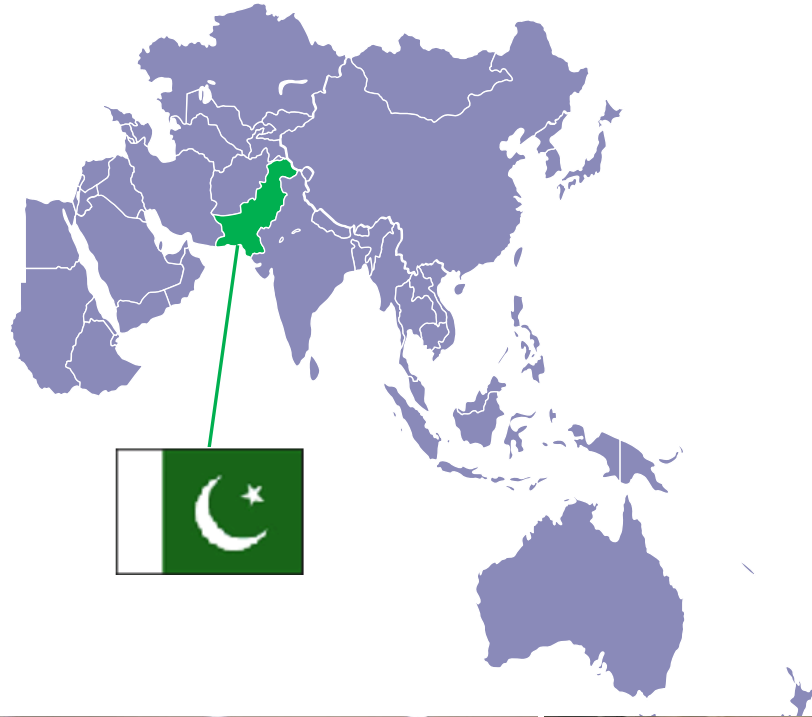


安徽省界首



四川省西昌

# トレーニングセンター（パキスタン）

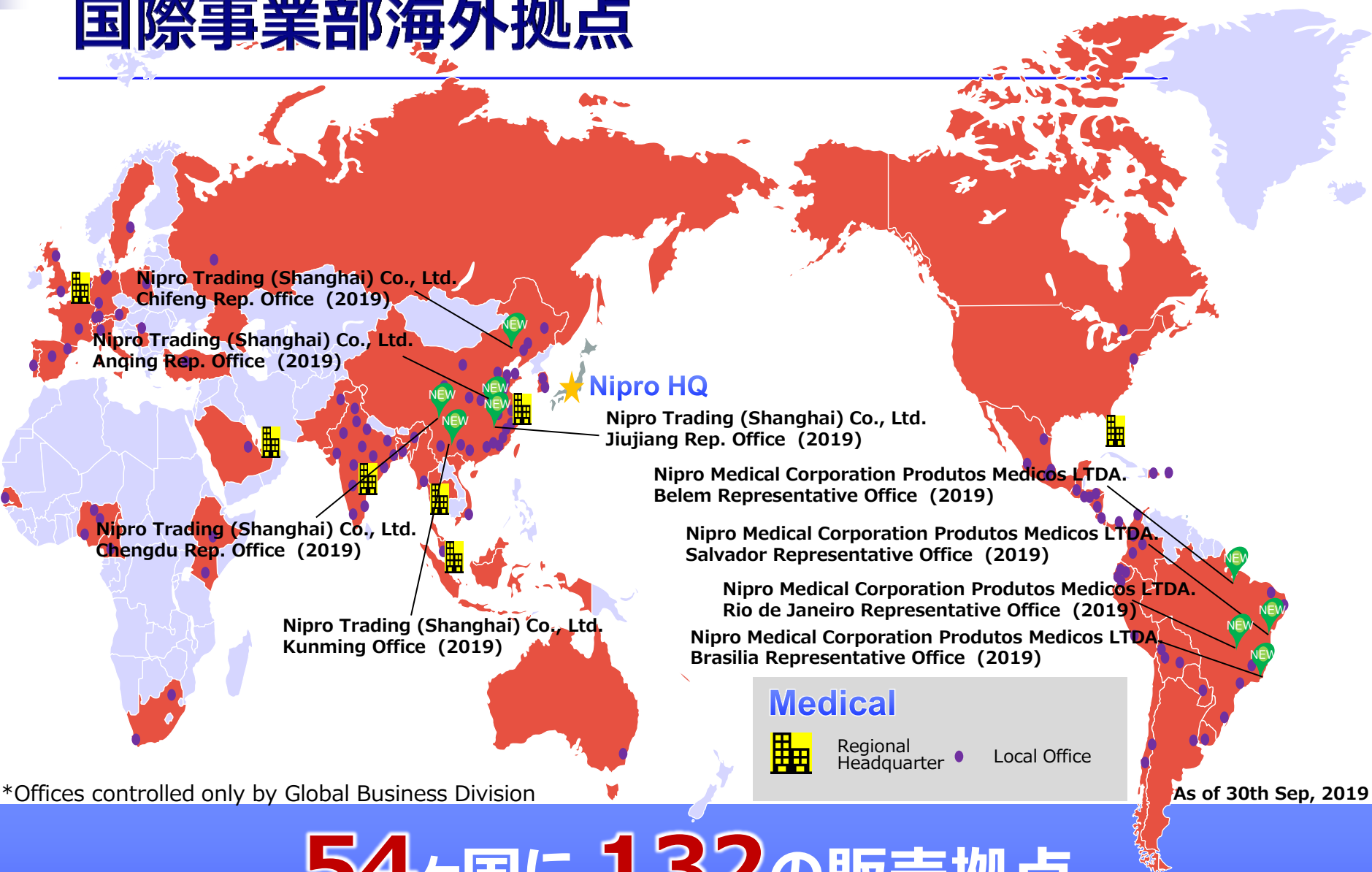




# トレーニングセンター (U.A.E.)



# 国際事業部海外拠点



\*Offices controlled only by Global Business Division

**54ヶ国に 132の販売拠点**

**(社員約2,200名)**

# Bangladesh 現地法人設立

**会社名称** : Nipro JMI Marketing Ltd. (JMIとの合併)

**事業内容** : Bangladesh国内でのJMI商品、ニプロ商品の営業販売

**従業員数** : 125名

**営業拠点** : ダッカ本社 + 8営業拠点

## <会社設立の目的>

- 高成長が見込まれる市場での販売ネットワーク確立
- ニプロブランド力 + JMI販売力により断トツNo.1シェア
- 商品ポートフォリオの拡充



JMI Groupとは、1999年設立の Bangladesh の大手複合企業。  
シリンジの同国販売シェアNo.1





# 重要市場の状況

## 【最重要市場】

1. 北米
2. 中国
3. インド

# 北米市場トレンド

---

## <米国>

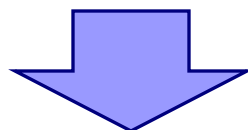
- 大手透析治療プロバイダ2社による市場寡占は不変。
- 治療の効率化による利益体質を重視。
- 技術革新を、強く注視する動きが出て来ている。
- 在宅透析、腎移植の保険償還の優遇措置を検討中。

# 北米市場トレンド

2019年7月、米政権が在宅透析促進を計画との報道

＜米国在宅透析市場の現状＞

- 現在、在宅透析自体の市場はごく限られている
- 在宅透析を浸透させるためのインフラ投資に多大なるコストがかかる
- 必要法案の通過にもかなりの時間がかかると予想



- 徐々に在宅透析へ向かう動きはあるものの、急激に大きく向かうことはないと思われる
- 在宅透析でも、ダイアライザ等の消耗品が必要なのは変わらない
- 一方で、在宅透析市場への参入準備も行い、どちらの市場でも販売できるように対応

# 北米透析装置 Surdial DX 販売承認取得

SURDIAL™ 



北米向け透析装置 Surdial DX  
2019年7月米国FDA販売承認取得



米国の透析装置市場に参入することで、ダイアライザ等消耗品の販売拡大を図る。



米国透析トレーニングセンター

# 中国市場トレンド

---

- 「民営化」の方針には変化なし、しかし。。。
  - 開設と医療保険適用のハードルは依然高く
  - 大資本による買収・チェーン化は鎮静化
  - 公立病院透析室の増床が復活の兆し
- 民営・公立に関わらず治療コスト削減の動き
  - 二票制は制度が過度に複雑化し停滞傾向
  - 「数量保証あり」の入札が一部で始まる
  - 各地入札価格のネット情報共有による値下がり



# インド市場トレンド

---

- 医療市場は継続して拡大  
政府による保険制度も徐々に拡大
- 海外資本による私立病院買収
- 私立病院における透析治療のアウトソーシングの拡大

# 透析プロバイダー・トレーニングセンター事業参入

## NIPRO RENAL CARE Pte. Ltd

Excellence in Dialysis  
Treatment & Training center  
設立

### 【設立目的】

- ①長期的視点に立ち、ニプロ透析技術者を養成
- ②腎臓医、病院とパートナーを組み、透析センターの開設・運営

テランガーナ州、パンジャブ州、西ベンガル州、マハーラーシュトラ州にて透析センター開設準備中

# 2支店 新規開設（16支店→18支店体制へ）

## インドの隅々までニプロ商品を届ける

### ①ジャンムー・カシミール州支店



インド最北の州  
人口約1400万人  
シュリナガル市に支店開設

### ②アンドラプラデーシュ州支店



インド南東部の州  
人口約4900万人  
ビジェイワダ市に支店開設



---

ご清聴ありがとうございました